

2024 年度活動支援事業 信州 社会課題解決の担い手 ステップアップ事業
組織診断実施後の支援対象活動計画（詳細版）

作成：特定非営利活動 子ども若者 STEP ハウス（支援対象団体）
信州社会事業応援ネットワーク（活動支援団体）

基本情報【公開】

支援対象団体名	特定非営利活動 子ども若者 STEP ハウス
作成日	2026 年 3 月 31 日
支援期間	2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日
事務局担当者（コーディネーター）名	矢島久世（長野県みらい基金） 福島ゆかり（長野県みらい基金）
専門家名（支援分野）	・組織基盤強化 → 渡辺真子氏・今給黎辰郎氏 ・広報再設計 → 外部講師予定 ・専門家 → 北山理事長（検討中：大学先生・作業療法士） ・地域連携 → 県内団体視察
参加予定の共通プログラム（オンラインで 1～3 時間程度の研修会を予定）	（以下から複数選択） ☒ ビジョン・ミッション ☒ 団体内コミュニケーション ☒ 中期計画の策定 ☒ 労務管理 ☒ 収支 ☒ ファンドレイジング ☒ 広報 ☒ 理事会 ☒ リスク管理

組織診断の実施【公開】

取り組み内容	時期
集合研修への参加（全 2 回）	2025 年 11 月、2026 年 1 月
組織診断チェックシートへの回答	2025 年 11 月～12 月
ステークホルダー意見の収集	2025 年 11 月～12 月
団体内ミーティング（全 2 回）	2025 年 12 月～2026 年 2 月
組織診断報告書の作成	2026 年 3 月

個別支援計画【公開】

「信州 社会課題解決の担い手 ステップアップ事業」における 2026 年度の成果目標
持続可能な運営基盤を確立し、「支援の質」と「地域からの信頼」を両立させる組織へと発展させる

	テーマ	取組内容	時期	支援
1	財務基盤の整備	・現在の収入構造を棚卸し、中長期的に財務戦略を策定する ・助成金や寄付（個人および企業から）の獲得を強化するために、ファンドレイジング戦略を策定し、施策を実行する ・法人化の検討	6～9月 （施策の実行は9月以降も継続）	・共通プログラム（「収支」「ファンドレイジング」）の提供（8～9月） ・財務戦略およびファンドレイジング戦略の策定支援と施策実行のアドバイス（6～9月：外部アドバイザーの伴走支援） ・法人化検討に向けたアドバイス
2	広報の再設計	・団体としての理念や価値を再確認、ストーリー設計をする ・HPの充実、SNS発信強化、ショート動画など伝え方を構築し、寄付、連携、利用者獲得につながる発信を強化する	4月～9月 10月～3月	・コーディネーターが月1回の団体内での打合せに出席し、必要に応じてアドバイスや協力を行う
3	専門性の底上げ	・カウンセリング手法など外部研修を取り入れ、支援の強化につなげる ・保護者や外部に対して安心感を示せる組織となる 【講師案】 ○北山理事長による講習会（スタッフ向け全5回） ○外部の大学教員による研修会（テーマ：子どもの発達障害） ○作業療法士による講習会（テーマ：基礎知識、実技など）	5月～3月	・講師の選定・派遣支援
4	地域連携の強化	・視察を通じた地域連携の取組み（視察先候補：場づくりネット） ・横のつながりを可視化するために、社会資源マップを作成する	5月～3月	・社会資源マップの作成支援 ・視察実施支援

		・対話の場の設置に向けた準備のために、会議体の試行を行う（座談会や講演会などを年１～２回実施していく想定）		・講演会開催支援
--	--	---	--	----------